



## 丹波の森公苑環境学習推進事業 国蝶オオムラサキの越冬幼虫探しについて

丹波の森公苑では、生物多様性保全に向けた豊かな里山づくりを推進するため、平成19年から里山のシンボルである国蝶オオムラサキの飼育に取り組み、平成21年から毎年、オオムラサキの放蝶を丹波の森公苑内の里山で行っています。

公苑内での放蝶会も14回を数え、オオムラサキの舞う姿も確認されるようになってきました。

オオムラサキは幼虫で越冬するため、冬は生息調査をしやすい季節でもあることから、丹波の森公苑の里山で、オオムラサキの幼虫を探すとともに、オオムラサキの生息できる里山の環境についても考えます。

- 日時 令和6年3月3日(日) 10時~12時(雨天中止)
- 場所 丹波の森公苑(丹波市柏原町柏原5600)
- 主催 (公財)兵庫丹波の森協会 丹波の森公苑、兵庫丹波オオムラサキの会、丹波の森公苑里山整備サポーター
- 募集人員 50人【先着順】
- お申込み 電子メールやFAX、申込書持参によりお申込みください。
- 参加料 1名につき350円(ハーフサイズのピザ1枚付き)
- 内容 (1)オオムラサキの生態解説「オオムラサキの生息環境とは」  
(2)オオムラサキの越冬幼虫探し  
(3)丹波の森公苑 石窯ピザ体験
- その他 屋外での活動もありますので、軍手などの手袋をご用意のうえ、暖かい服装でお越しください。

発表者名(担当者名)	連絡先電話番号
事業推進部長 武部 治仁 (事業推進部 森づくり課長 中原 康弘)	0795-72-5165

【参考（昨年度の様子）】

● オオムラサキの生態解説（1階多目的ホール）



● オオムラサキの越冬幼虫探し（丹波の森公園の里山）。

